

令和6年度群馬県薬事審議会結果の概要

- 1 日時 令和7年1月30日（木）午前10時から午前11時30分
- 2 場所 群馬県庁19階 191会議室、ウェブ会議システム併用
- 3 出席者数 群馬県薬事審議会委員11人、事務局7人
- 4 議事
薬事・毒物劇物監視指導実施状況及び令和7年度薬事・毒物劇物監視指導計画（案）
について

5 報告事項

- (1) 令和6年度認定薬局の認定状況について
- (2) 電子処方箋について
- (3) 大麻取締法の改正について
- (4) 薬剤師確保について
- (5) 薬剤師の行政処分について

6 主な意見等

議事について

(委員)

インターネット等上の健康食品や化粧品に関する行き過ぎと思われる表現の広告についても規制・監視を強化すべきと考える。

(事務局)

広告に関する指導については他部署と連携して対応していく。

(委員)

監視状況が達成できてない業種がある理由は？

(事務局)

監視を行う保健所においては他業務に関する相談対応が増えていることから目標件数を達成できなかった。来年度は目標件数を明確にし、より効率的な監視に努めたい。

報告事項について

(委員)

電子処方箋管理サービスについて、導入が進まないことに関しては、年末からのシステムの不具合が大きく関係している。電子処方箋管理サービスの導入には国がしっかりと体制を整備すべきである。

また、県が実施した医療機関・薬局へ実施したアンケートの質問事項において、デメリットもきちんと聞いて改善を求めていくべきである。

(事務局)

システムの不具合やデメリット等については、国と情報共有を行いしっかり連携をとりながら進めていきたい。

(委員)

電子処方箋が医療機関からどのくらい発行されているのか知りたい。

(事務局)

実際に電子処方箋を活用している薬局の詳細については情報収集を行いたい。

7 審議結果

令和7年度薬事・毒物劇物監視指導計画（案）について、案のとおり了承された。